

## 頸動脈立体模型の作り方 How to make carotid artery solid model

平成22年4月27日 周超音波研究所発行

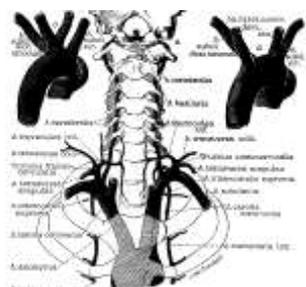
URL <http://syuzou.awk.jp/>

TEL 098-949-7807 e-mail syuecho@yahoo.co.jp

### 1 準備するもの

- ①径1mmの針金10m（作成したい分岐血管に応じて使用量は変わります）
- ②ワイヤーカッター（ラジオペンチで良い）
- ③マーキングテープ（無くてもよい）
- ④土台または径5mm程度の太い針金50cm
- ⑤人体外科手術解剖参考書（消化器外科の上部食道がんの手術参考書等）

今回私の利用した参考書は ATLAS of HUMAN ANATOMY



図を基に設計図を作ります

### 作業①

針金を設計図より数センチ長めにカットして並べていきます



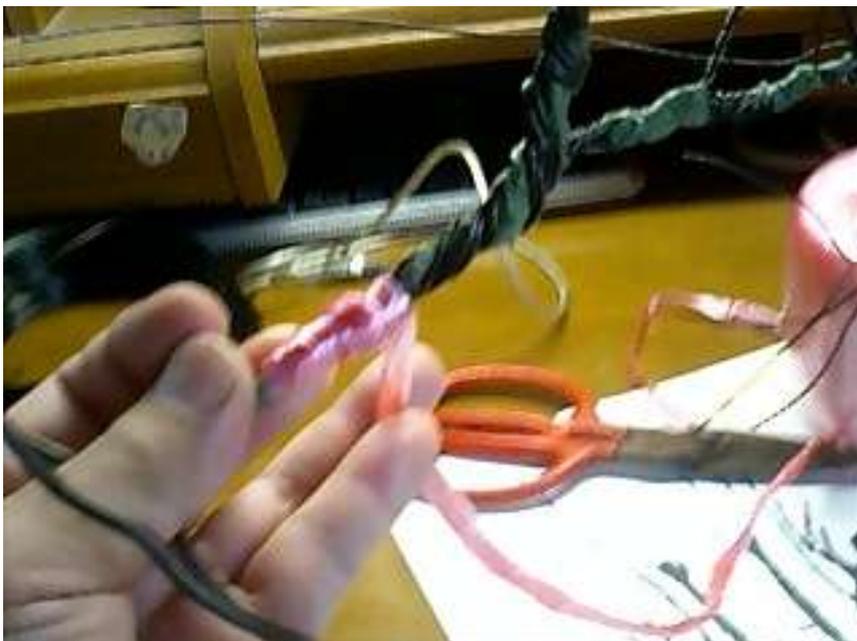
カットしたらテープで分岐部にマーキングを入れます設計図に合わせて組み合わせていきます



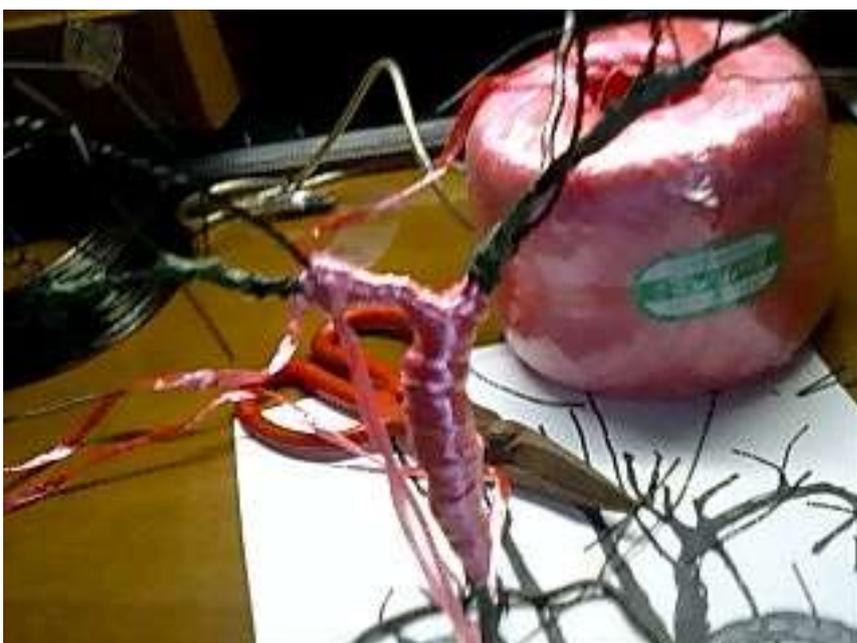
組み合わせたら、立体的に折り曲げ血管走行を空間的にイメージしながら血管走行を補正していきます



補正が終わって構築確認したら、テープで肉付け加工を行います。このとき巻きこみ仕上げしやすいように巻きこみしない部分は折り曲げて作業の邪魔にならないようにします



数時間に及ぶ作業になるので休憩時はセロテープ等でほどけないように固定します



巻きこみ終了したら木工用ボンドを表面にコーティングして1週間通気性の良い場所で乾燥させて出来上がりです。

仕上がり空間的位置関係や走行は超音波装置を使用してご自分の頸部を走査して確認されてください

模型展開図

